

# 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きりり」名古屋校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			今後も創意工夫し、利用者様が伸び伸びと活動できるように努めています。
	②	職員の配置数は適切である	○			法令で必要とされている配置数に加え、児童指導員又は保育士を1名以上配置しています。また、定期的に外部講師による研修を受講し、専門性を磨いています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○			今後も過ごしやすい環境作りに努めています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○			今後も過ごしやすい環境作りに努めています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○			今後も努めています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			今後も努めています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			今後も努めています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○	○		本部指示のもと検討していきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			今後も努めています。
適切な	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○			今後も努めています。

支援の提供	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			今後も努めていきます。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			今後も努めていきます。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			今後も努めていきます。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○	○		管理者、支援担当者で報連相を徹底し、行っています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			毎月1回のフォロー会で方向性を聞いてくれる。飽きない様に工夫してくれています。→お子様一人ひとりの特性や興味に合わせて、効果的に楽しく学べるプログラムになるようにこれからも努めていきます。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	○	○		子ども同士の集団活動は少ないが、職員が複数入り協力し集団活動を想定して行っています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			今後も努めていきます。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○	○		翌日以降に振り返りを行っています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			今後も努めていきます。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○			今後も努めていきます。	
	関係機関	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○	○		管理者もしくは支援担当者のどちらかが必ず参加し、報連相の徹底を行っています。
		㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○	○		関係機関との連携のとれる体制を整えています。

保護者との連携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		該当のお子様を利用されましたら連携がとれる体制を整えていきます。
	㉑	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○		該当のお子様を利用されましたら連携がとれる体制を整えていきます。
	㉒	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		○		交換ノートなどを利用し、情報共有ができる体制を整えていきます。
	㉓	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		○		関係学校と連携をとり、見学会を開催しています。
	㉔	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○	○		担当者会議等を通して、密に連携がとれる体制を整えています。
	㉕	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		機会を設けられるように検討していきます。
保護者への説明責任等	㉖	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○	○		児発管が参加しているが、情報共有のために指導員の参加も検討しています。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			今後も努めていきます。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○	○		必要に応じて、フィードバックを活用し、アドバイスさせていただきます。
保護者への説明責任等	㉙	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			契約時に丁寧に説明させて頂いています。
	㉚	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○			今後も努めていきます。
	㉛	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			今後も努めていきます。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			保護者会は開催していませんが、ママカフェを開催し希望者には参加して頂いてい

					ます。ご要望に応じて検討いたします。	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			今後も努めていきます。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○	○		ママカフェの案内や避難訓練などの掲示や、声かけをさせて頂いています。またホームページ公式 LINE インスタグラムにて発信させて頂いています。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○			今後も十分に注意し、全職員で周知していきます。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			今後も努めていきます。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		地域の皆様との交流会を開催できるように、検討いたします。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○			今後も努めていきます。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			今後も努めていきます。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○			今後も努めていきます。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			イベントの際にお菓子を配る場合のみ対応しています。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			今後も努めていきます。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			今後も努めていきます。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○			今後も努めていきます。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きりり」名古屋校

保護者等数（児童数）： 8名 回収数： 8 割合： 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8				広々としたスペースで兄弟を分けて利用させて頂いております。1対1で手厚くさせて頂いて有難いです。	今後も努めていきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	1		2	配置数についてはわかりません。専門性については“はい”	法令で必要とされている配置数に加え、児童指導員又は保育士を1名以上配置しています。また、定期的に外部講師による研修を受講し、専門性を磨いています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8					今後も努めていきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8				子どもが集中しやすい空間を整えていると思います。	
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	8				要望をきいて下さるだけでなく、先生方から見た子どもに必要なと思われることをご提案して頂けるのでとても有難いです。	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7			1	子どもに合わせた項目を選択して頂いたうえで、必要な支援の内容を考えて頂いていると思います。	計画期間ごとにアセスメントシートを取った上で個別支援計画を作成しています。

	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8				ご相談させて頂いた内容を取り入れて頂き、計画に沿った支援をして頂いていると思います。	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8				子どもに合わせて毎回課題を変えて作って頂いて嬉しいです。また教材に子どもの好きなキャラクター等を取り入れて頂いて感動です。	今後も努めています。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			2	6	分かりません。	機会を設けられるように検討いたします。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8				丁寧に説明して頂きました。	今後も努めています。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	6			2	そう思います。丁寧に説明して頂きました。	定期的に面談を行い、利用者様の状態と一緒に確認し支援計画に基づき説明しています。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	2		1	5	声かけなどとても参考になる。	必要に応じて、支援後のフィードバック時に家庭での対応方法等についてアドバイスしています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8				毎回丁寧活動や子どもの様子についてご報告頂けて有難いです。	今後も努めています。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	2		1	面談の時間を設けて頂いて、ご助言頂いております。	支援後のフィードバック時に家庭での対応方法等についてアドバイスしています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	1	1	1	ママカフェ等参考になるお話がきけて有難いです。	ご要望に応じて今後も開催していきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6	1		1	いつも迅速に対応頂いております。ありがとうございます。	必要に応じて、事業所からも積極的に声かけを行い、相談しやすい体制を整えていきます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8				子どもから離れた場所で保護者へのフィードバックも丁寧に頂いております。	今後も努めています。

	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6	2			公式 LINE 等でお知らせ頂いております。	事業所内に活動やイベントの案内を掲示しています。また、自己評価の結果もホームページや事業所内で公開しています。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	8				そのように思います。	今後も努めていきます。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5			3	訓練をして頂いているのは承知していますが、マニュアル等に関しては把握していませんでした。	各マニュアルを策定し、研修を実施しています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5		1	2		月に一度、利用者様と防災訓練を行っています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	8				毎週きりさんに通わせて頂くのをとても楽しみにしております。	今後も努めていきます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	8				子どもに合わせた手厚い支援をして頂いており、有難いです。これからもよろしく願いいたします。	今後も努めていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。